

第12回大学コンソーシアム八王子学生発表会 会場開催の感染対策について

(1) 対面発表者への事前周知および事前対策

①メールやウェブによる来場自粛を求める基準の提示

- ・1週間以内の発熱（37.5℃以上）の場合、参加の自粛をお願いします。
- ・咳・咽頭痛の症状がある場合、参加の自粛をお願いします。
- ・感染者の濃厚接触者であることが判明した場合、参加の自粛をお願いします。

②体調管理表の記入（参加当日に受付へ提出）

- ・1週間前から当日までの体温と体調の記入（別紙 表1）をお願いします。

③参加における注意事項の事前配布

- ・マスク着用をお願いします
- ・会場動線図（別紙 図1）や受付時間表を配布し、すれ違い接触を低減します。

④接触確認アプリ使用

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をスマートフォンにインストールしてください。
- ・当日は、ブルートゥースをONにしてください。

(2) 受付における対策

①受付時の密集対策

- ・フロアマーカ（人と人の間隔確保）を設置して参加者を誘導します。

②体調等の確認

- ・非接触型体温計による検温（37.5℃以上の場合は、参加不可）を実施します。
- ・体調管理表の提出（受付机上の箱に提出）をお願いいたします。
- ・アルコール消毒液を用意し、手指のアルコール消毒の実施をお願いします。
- ・マスク着用を確認します。

③受付係員の非接触対応

- ・受付係員と参加者の間には、透明ビニールカーテンを設置します。
- ・配布物（プログラム集等）を机上配置し、受取は各自に行っていただきます。

④受付時間の時差実施

- ・セッション（会場）毎の開始時間調整（別紙 図2参照）

※10時以前は、3基のエレベータの乗車人数を制限します。

※10時以降および退出時は、エスカレータの使用をお願いします。

(3) 会場における対策

①換気

- ・空気の流れをつくるために出入口2箇所を開放します。
- ・必要に応じてサーキュレータを設置します。

②口頭発表会場のレイアウト（図3参照、表2参照）

- ・学園都市センターの定員に基づく座席配置を遵守します。
- ・発表者・座長の前に透明ビニールカーテンを設置します。
- ・発言エリアと聴講エリアを設定します。

③口頭発表会場におけるPC、マイクの接触予防

- ・PC内にファイルを事前配置するため、発表データの事前送信をお願いします。
※学生はマウス（マウスは消毒実施）のみで操作していただきます。
- ・マイクを固定し、手指での接触を防ぎます。
※セミナー室では、マイクを使用しないことも検討しています。

④ポスター発表会場および展示発表会場のレイアウト（図3参照、表2参照）

- ・テープ等で立ち位置のゾーン設定を行い、発表者同士の間隔を確保します。
- ・発表者には、フェースシールドの着用をお願いします。
- ・発表と聴講の順を指定することで、密な状態が生じることを抑制します。

表1 体調管理表

体調管理表

大学名：

氏 名：

	体温 (°C)	体調 (自由記述)
6日前		
5日前		
4日前		
3日前		
2日前		
1日前		
開催日		

※体調は、「良好」など必ず記載してください。

図1 会場の動線（12階のみ掲載）

赤：入室ルート

青：退室ルート

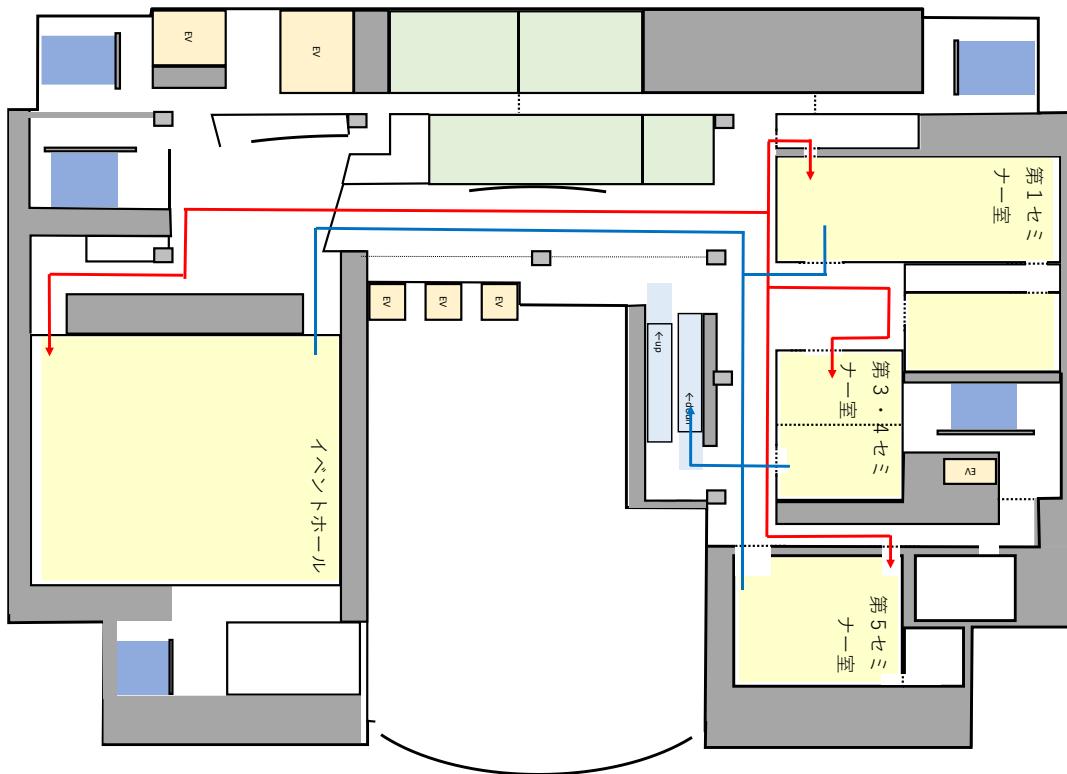


図2 口頭発表（対面）のタイムテーブル（案）

※クリエイト：クリエイトホール5階ホール(日曜日のみ)も使用する場合があります。

表2 学園都市センター 定員一覧

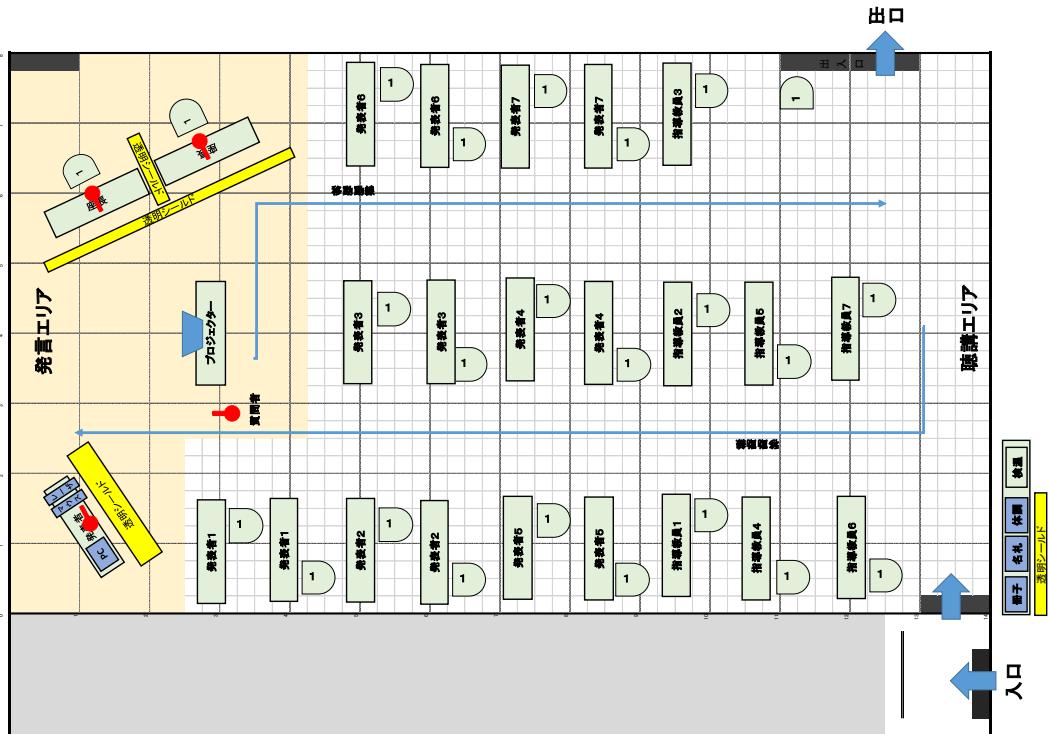
施設	室内面積	定員
イベントホール	339.6m ²	72名
第1ギャラリーホール	120.5m ²	30名
第2ギャラリーホール	120.5m ²	30名
第1セミナー室	112.7m ²	30名
第2セミナー室	43.7m ²	12名
第3セミナー室	32.7m ²	9名
第4セミナー室	32.5m ²	9名
第5セミナー室	77.2m ²	27名
サウンドルーム	33.2m ²	9名
和室	4.5畳	3名

※ギャラリーホールは、第1と第2を連結して使用します。

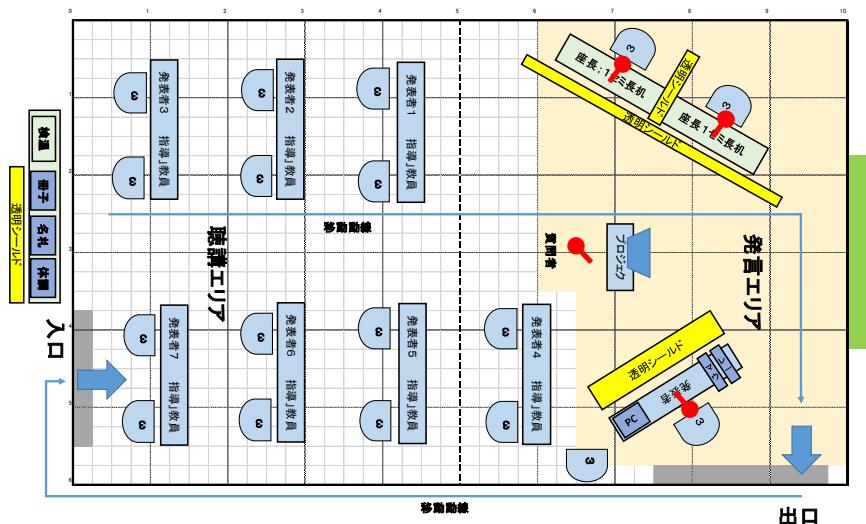
※第3セミナー室と第4セミナー室は連結して使用します。

図3 各会場のレイアウト

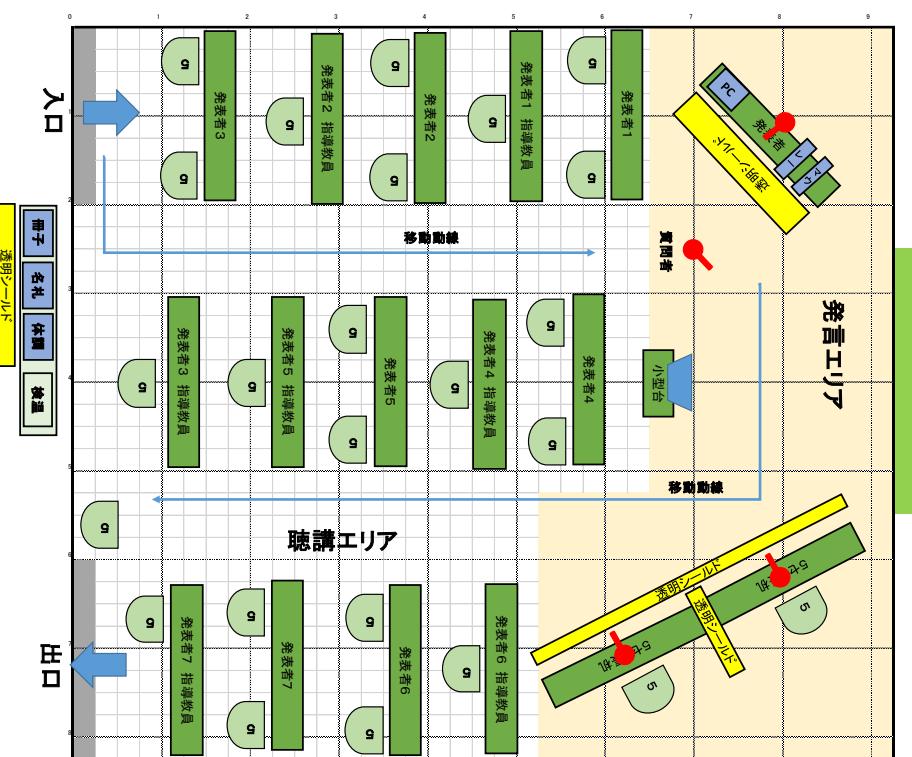
第1セミナー室（口頭発表）



第3・4セミナー室（口頭発表）

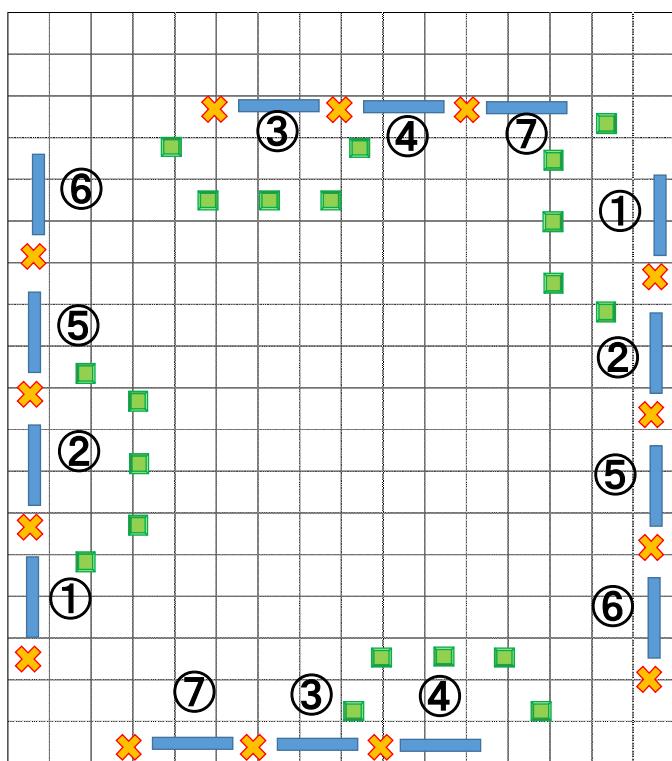


第5セミナー室（口頭発表）

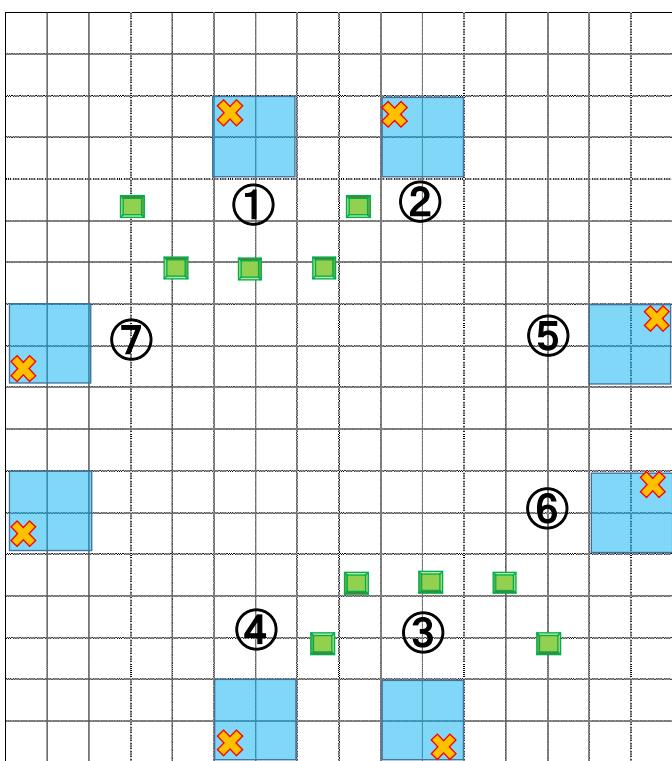


イベントホール

・ポスター

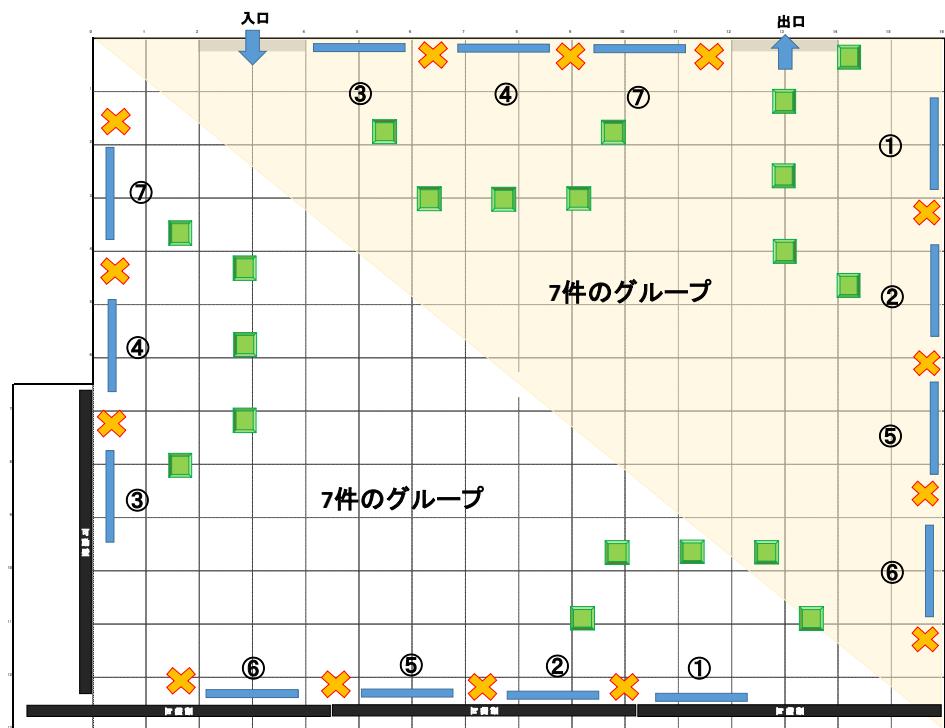


・展示



ギャラリーホール

・ポスター



・展示

